



税理士・社会保険労務士・中小企業診断士

みずの通信

水野会計事務所

500-8288 岐阜市中鶉 3-70-7

TEL058-273-2484 FAX058-273-2416

2014. 12

選挙になりました。



小渕前経済産業大臣の疑惑はまさに疑惑なのですが、松島前法務大臣の疑惑は、私にはよくわかりません。自分の名前が入った団扇を配ったことが贈収賄だというのは。

考え方としては、お店で売っているものは値段がついているので、それを無償で与えることは贈収賄だというのは。団扇ばかり、クリアファイルばかりです。ですから、恒例の政治家本人の写真入りのカレンダーも年末年始の配布はなくなりそうです。カレンダーもお店で売っているからです。

税の世界の考え方は、これとは違います。

旅行観劇ご招待、飲食の供与、贈答は、交際接待費とされますが、その贈答のうち、社名入りのタオル、カレンダー等は広告宣伝費とされます。

接待交際費はその支出により相手の歓心を買ひ、仕事を有利に進めようとするものです。

広告宣伝費は相手の関心を引くためでなく、相手に自分を認知させるための支出です。

街頭でティッシュを配っているのは、ティッシュを受取った通りがかりの人が、ティッシュをもらったことに義理立てして、その会社を訪れてくれることを期待しているのではなく、その会社の存在を知ってもらい、何かのきっかけで、来店してくれるか、電話してくれることを期待しているからでしょう。

松島前法務大臣が自分の名前を入れて団扇を配ったのは、自分の名前を憶えてほしかっただけではないでしょうか。

税の世界の考え方のほうが理に適っていると思うのですが。



もろもろ

小説「大菩薩峠」、1914年から1941年まで新聞連載されていた中里介山作の長編時代小説です。

日本で一番長い時代小説は山岡壮八作の「徳川家康」、それに次いで2番目に長い時代小説といわれています。

大変古い小説ですが、古さを全然感じさせません。どちらかと言えば、古さは格調の高さと感じさせています。展開の遅さは韓流ドラマに似ています。

ストーリーは、辻斬り（現代の通り魔殺人）、いじめ、風評被害と、今に通じる話です。勧善懲悪ではなく、善人も悪人も、なかなか心が定まらないものとして描かれています。大変面白く、最近の時代劇小説よりはるかに面白く読んでいます。

また、この作品から現代の作品のヒントが得られているようにも感じる場面がところどころ見受けられます。時代劇小説の古典なのでしょう。

ただ、とにかく長い、やっとな半分強です。年内には読み切れそうもありません。なお、電子書籍ですので、全巻で200円です。

今更ですが、モスバーガーの「とびきりハンバーグサンド チーズ」を食べました。マクドナルドのチーズバーガーの好きな私は、チーズバーガーはチーズバーガー、何も敢えて贅沢なチーズバーガーを食べる必要はないと思っていたのですが、これはまるで別物です。マクドナルドのチーズバーガーが食べられなくなる。



カップ麺を買おうとすると、今まではコンビニでした。でもこの頃はパワードラッグです。店舗数も増え、事務所の側は、コンビニ行くのも、スギ薬局やゲンキーに行くのも変わりません。品揃えもコンビニより豊富ですし、値段も安いです。

スギ薬局で、エースコックの「まる旨小海老天そば」(風味の良いスープの美味しいそばです)、ゲンキーで「G-PRICEソース焼きそば」(食べた後、べたつかない、汚れない、昔ながらのインスタント焼きそばの味)を好んで買います。

コンビニの出店のすさまじさ、コンビニ同士の競争の激しさを感じさせますが、パワードラッグの出店もすさまじく、パワードラッグ同士の競争も激しいのですが、コンビニとパワードラッグとの戦いにもなっていると感じさせます。

「寒いね」と話しかければ「寒いね」と

答える人のいるあたたかさ (俵 万智)

